

広島大学附属福山中・高等学校

実施日：令和5年3月15日（水）15：00～16：30

講師：外務省 大臣官房G7広島サミット事務局 事務官 磯貝 茉莉衣

形式：対面

内容：講座・座談会

参加人数：講座 30名、座談会 30名

当日の様子



参加者の主な感想

- ・外交官は何をする仕事なのか、どうしたらなれるのかを教えてもらい、自分の進路選択を考える参考になりました。また、国連職員と外交官についての話が心に残りました。外交官として経験を積んだ後に国連職員になるという方法があると知り、視野が広がりました。
- ・外交官の仕事について、ただ大使館にいる人という程度のイメージしか持っていなかったのですが、様々な仕事があり、日本国内で働く方もおられるということにおどろきました。日本でもたくさんできることはある。また日本を知らなければ世界での発言もできないという言葉に感銘を受けました。自分の生まれ育ってきた日本という国の魅力や力について、見つめ直すきっかけになりました。
- ・外交官という仕事を通して、毎日自分を高めていくことができるという話が印象に残った。ただ毎日同じように仕事をするのではなく、新しいものを吸収できる刺激的な環境でよりよい自分を目指したいと思っている私にとって、この話に強い魅力を感じた。
- ・外交官についてくわしく知ることができた。特に心に残ったのは中国での仕事についての話だ。政治の問題だけでなく、中国にいる日本人が抱える問題や中国人がかかえる問題の解決にも積極的に取り組んでいると聞き、こういった仕事をする外交官の方々のおかげで、安心して暮らすことができているのだと思った。